

広報部会会員による 就業現場レポート (第23回)

シルバーパス 一斉更新(郵送方式)業務

～作業場に、積み重ねた誇り～

みんなが集中する作業時間の中で、一枚一枚を正確に封入封緘作業していくシルバーパス一斉更新(郵送方式)業務。

都民の手元に確実に届けるための作業には、正確さとスピードが必要で、長年積み重ねてきた経験が活かされています。今回、その現場で働く会員の声を取材しました。

シルバーパス 一斉更新(郵送方式)業務

就業期間 令和7年7月28日～9月17日(派遣業務・単発)

就業会員 14名/日(1グループ14名×3グループでローテーション就業)

就業時間 月～金(祝除く)、10時～16時

主な就業内容 封入封緘作業、ゆうパックラベル貼付

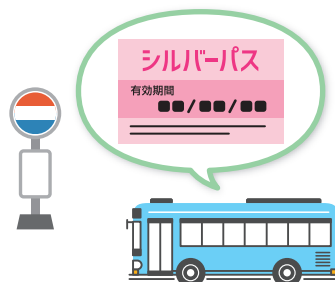
就業場所 有明地区



確認作業



インタビューの様子



Q. 仕事を始めたきっかけを教えてください

- A. 単発の仕事だから良いなと思いました。以前は、申請に来られた方へすぐに、はいどうぞと渡すような仕事でした。再雇用が終わってもう働かないと思っていましたが、友達からシルバー人材センターを紹介されて、丁度このお仕事で会員募集している時期だったのでやってみようと思ったのがきっかけです。それからずっと続けていまして、今年で19回目になります。

Q. この仕事のやりがいについて教えてください

- A. 人の役に立てていることに、大きなやりがいを感じています。作業はチームプレイなので、みんなで楽しく取り組める雰囲気づくりを心がけています。その中でも「やるときはしっかりやる」というメリハリを大切に、毎年気持ちよく仕事ができることがとても嬉しいです。

Q. 仕事をしていて、苦勞していること等ありますか？

- A. 作業が遅れると周りの負担になってしまうので正確さとスピード、ミスを起こさないように集中力をもって作業することが求められます。また、書類確認業務がある時は、自治体によって様式が違うので、書類不備等があった時に確認する作業が少し大変です。

3名の方からお話を伺い、和やかな掛け合いの中に、これまでの経験に裏打ちされた仕事への情熱を強く感じました。シルバーパスの業務は状況により作業が変わりますが、皆さんが責任ある仕事を工夫しながら取り組む姿がとても印象的でした。明るく自信に満ちた表情から、この仕事のやりがいや魅力が伝わってきましたので、興味のある方はぜひ挑戦してみてください。